

人にも地球にもやさしいサスティナブル副資材

ストーンペーパー

ストーンペーパーとは？

What is stonepaper?

紙の質感はシルクのように滑らかな風合いで、木材が原料の一般的な紙と比べて破けにくく、耐水性があります。

ストーンペーパーの原料は、60～80%が炭酸カルシウム(CaCO₃)、残り20～40%がPE樹脂のため、製造過程で樹木の伐採が一切行われていません。また、製造過程において漂白剤を使わないため、塩素やクロムなどの有害物質を含みません。

石灰石は埋蔵量の非常に豊富な資源なので枯渇性資源の保護にも繋がり環境に優しい次世代の紙として注目されています。

主原料は
石灰石

ストーンペーパーの特徴

Features of stonepaper

■ストーンペーパーグレード/構成図

	構成図
RPD 石の粉 (CaCO ₃) + 樹脂 (PE) + 添加剤 80% 20% ±5%	インク吸着層 CaCO ₃ +PE(ベース紙) インク吸着層
RBD 石の粉 (CaCO ₃) + 樹脂 (PE) + 添加剤 60% 40% ±5%	インク吸着層



CO₂削減

石灰石の粉末にポリエチレン樹脂を合成して作られており、バージンパルプ紙に比べ、燃焼時のCO₂排出量を約30～50%削減します。



水資源の保護

原料石の白色度が高く、一般的な紙の製造工程で使われる漂白剤や蛍光染料は不要です。原材料の練り合わせで生産するため、水を全く使用せずバージンパルプ紙1tの製造あたり約100t節約できます。



パルプ不使用

バージンパルプ紙を1トン製造するには、約4トンの木材パルプが必要ですが、埋蔵量の豊富な石灰石を使用し、木材パルプを一切必要としません。

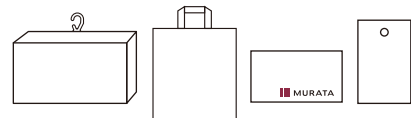
弊社オリジナル
マーク記載で
エコ活動を表明



脱プラでエコ

この紙は石から抽出した無機物鉱物粉末と樹脂を原料とした、環境に優しいストーンペーパーを使用しています。

使用例



口紙 ショップ袋 名刺 下げ札 etc

 MURATA

本社:京都市南区吉祥院石原京道町1番2

東京店:東京都台東区浅草橋3丁目1番1号 TJビル 5F

大阪店:大阪市中央区北久宝寺町2丁目2番13号マエダビル807号室

TEL.075-672-7000

TEL.03-5829-6247

TEL.06-6125-1117